

# 議会

# 123

## 6月定例議会号

# だより

令和2年8月

発行 佐呂間町議会



### TOPIC

町政について議員が問う

一般質問「ブロードバンド回線（インターネット通信など）の整備について」など  
まちで輝いている人たちを紹介します

みんなの笑顔でまちを元気に！「サロマテニス協会」の皆さん

<牧草ロールの出来上がり！>

6月下旬は気温が上がらずにぐずついた天気が続きましたが、7月に入り久しぶりの晴天の下で牧草の収穫が行われ、牧草ロールが作られていました。

（大成 五味農場・令和2年7月5日撮影）



# さろま

あなたと町議会を結ぶ情報誌

町議会URL <https://www.town.saroma.hokkaido.jp/gikai/>



# 第2回定例会

・審議した議案②

# 第2回定例会

・審議した議案①

第2回定例会が6月23日から24日の間で開催され、議案11件、同意1件、承認1件、意見書3件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

## 児童生徒に対し一人一台のパソコン端末を準備 GIGAスクール構想による学校ICT環境整備事業予算を補正

### 全ての児童生徒に対し学校給食費の負担軽減を実施

## 審議した議案

### 予算

■令和2年度一般会計補正予算(第3号)  
1億3870万円が追加され、予算の総額が59億2163万円になりました。

- 【主な歳入】
- ・学校給食費負担金 ▲769万円
- ・学校情報機器整備費補助金 1076万円
- ・学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 631万円
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6217万円

・財政調整基金繰入金 2800万円

#### 【学校給食費の負担軽減】

新型コロナウイルス感染症に対する経済的支援として、町内の小中学校に通学する全ての児童生徒を対象とした、令和2年度の学校給食費の負担軽減が実施されます。これは一食当たりの給食費の1/2を軽減するもので、小学校では一人当たり年間2万1千円程度、中学校では一人当たり年間2万5千円程度が減額となり、合計で769万円の給食費が減額となることから、予算補正が行われました。



- 【主な歳出】
- ・畑作構造転換事業補助金 612万円
- ・プレミアム付全町共通商品券発行事業補助金 1724万円
- ・商工業活性化事業補助金 1440万円
- ・宿泊業活性化補助金 800万円
- ・学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事 1262万円
- ・パーソナルコンピュータ等購入費 5071万円

■令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
200万円が追加され、予算の総額が8億9252万円になりました。

【GIGAスクール構想】  
文部科学省が進める児童生徒一人一台のPC端末と高速大容量通信ネットワークを一体的に整備することにより、子供の資質・能力を育成できる教育ICT環境を実現する構想。  
新型コロナウイルス感染症対策における学校の臨時休業により、緊急時における子供の学習手段としてICTを活用した家庭でのオンライン学習などを早急に実現することが求められ、これらの整備に係る経費が国の新型コロナウイルスに関する臨時交付金の対象となりました。  
本町においてもICTを基盤とした学習環境の充実を図るため、国の交付金を活用して本年度中に児童生徒一人一台のパソコン等の購入及び、通信ネットワーク環境施設整備工事を実施するための予算補正を行いました。



## 条例

### ■特別職報酬等審議会条例等の一部改正

国において「地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、特別職の任用の厳格化が求められ、条例で定める町の附属機関における委員については、特別職非常勤職員として地方公務員の身分を「委嘱」ではなく「任命」する必要があることから、現在委員の任用が「委嘱」となっている6つの町の条例を一括して改正するものです。

### ■税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止措置が納税者に及ぼす影響の緩和を図るため、固定資産税・軽自動車税・個人住民税等に関する特例措置を講ずるための地方税法等の一部改正が、令和2年4月30日に公布・施行されたことを受け、町税条例の一部を改正するものです。

### ■固定資産評価審査委員会条例の一部改正

国において「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」の一部が改正されたことに伴い、関係する町の条例を改正するものです。

### ■手数料条例の一部改正

国において「住民基本台帳法」及び「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律」が改正されたことに伴い、町が徴収する手数料について追加及び削除が必要なることから、町の条例を改正するものです。

### ■国民健康保険条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部改正

国民健康保険及び後期高齢者医療保険に加入中の被用者(他者に雇われている者)で、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染が疑われる症状が出たことにより仕事を休み、その間の給与が支払われない、又は減額された方に対応

して傷病手当金を支給するため、国民健康保険条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部を改正するものです。

### ■国民健康保険条例の一部改正

令和2年度税制改正の大綱及び平成30年度の国民健康保険制度改正に対応するため、国民健康保険条例の一部を改正するものです。

- ①課税限度額の引き上げ
  - ・基礎課税分 63万円 (2万円増)
  - ・介護納付金分 17万円 (1万円増)
- ②軽減措置の所得判定基準の引き上げ
  - ・5割軽減 28万5千円 (5千円増)
  - ・2割軽減 52万円 (1万円増)

③保険税率の改正  
税率軽減のため行っている一般会計からの繰入金金を徐々に解消し、北海道が示す標準保険税率に近づける

- 総合介護条例の一部改正  
消費税が10%に引き上げられたことに伴う低所得者の保険料軽減対策の強化を実施するため、総合介護条例の一部を改正するものです。
- 保険料軽減の強化
  - ・保険料区分第一段階 基準額×30% (7.5%減)
  - ・保険料区分第二段階 基準額×37.5% (12.5%減)
  - ・保険料区分第三段階 基準額×70% (2.5%減)



# 第2回定例会

・審議した議案④

- ◎共立 山口浩之氏
- ◎大成 青野英一郎氏
- ◎啓生 今部好幸氏
- ◎栃木 小西利幸氏
- ◎川西 田村通啓氏
- ◎若佐 山前満氏
- ◎富丘 川村良則氏
- ◎西富 中谷由広氏
- ◎北 田中裕二氏
- ◎知来 堀北勝美氏
- ◎仁倉 平川智司氏
- ◎浜佐呂間 和泉茂樹氏
- ◎幌岩 齊藤浩明氏
- ◎富武士 大澤好幸氏
- ◎若里 橋本聡氏

■農業委員の任命同意  
農業委員として、次の方々の任命について同意しました。

■2021年度地方財政の充実・強化を求める意見書  
地方自治体は社会保障への対応など、より多様化・複雑化した行政需要へ対応することが求められています。このサービスを担う人材不足が深刻化しており、防災・減災対策や感染症対策など新たな課題にも直面しています。このような地方の財政需要に対応するためには、さらなる地方財政の充実・強化が求められていることから、来年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入と歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすことを求める意見書を可決し、関係大臣宛に提出いたしました。

■林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書  
森林の多面的機能を十分に発揮させるためには森林資源の循環利用を進める必要があります。本町をはじめ道内ではこれまで様々な取り組みを進めてきました。

## 同意

農業委員15名の任命に同意

## 意見書

2021年度地方財政の充実・強化を求める意見書

■新たな基本計画における農村振興の強化を求める意見書  
農業者は相次ぐ大型自由貿易協定の発効により厳しい環境におかれており、さらに地域では人・物・情報が滞り経済が疲弊しており、今後の地域再生に向けた取り組みが急務となっています。新型コロナウイルス感染症による地域経済・社会への影響に対する万全な対策と、一次産業を含めた農村地域の振興を図るため、地域社会の維持・活性化に繋がる新たな政策支援や、食料自給率目標が確実に達成出来る施策、農村人口の維持に対する財政支援などを求める意見書を可決し、関係大臣宛に提出しました。

## 第3回定例会は9月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報9月号の折込みチラシをご覧ください。



# 第2回定例会

・審議した議案③



計画に基づき工事が行われている若里基線道路

■辺地に係る公共的施設の総合的な整備に関する財政上の計画の策定  
現在町内では若里地区において辺地総合整備計画を策定し、平成24年から若里基線道路整備事業を行っています。が、現在の計画期間が令和元年度で満了となることから、今年度以降も事業を継続して実施するため、引き続き計画を策定しました。

■令和2年度第1回定期監査報告書  
令和元年度会計の定期監査が5月20日から26日までの5日間実施され、その結果について監査委員から、適正に処理・運営されていたとの報告がありました。

■専決処分の承認  
迅速な損害賠償事務を進めるため、専決処分について承認しました。

■損害賠償の額  
1万730円

## その他

「辺地」とは  
交通などの条件が恵まれない地域のこと。国が定める要件により辺地に該当した地域において、辺地総合整備計画を策定して実施する事業には、町が返済する元金と利息の8割が国から地方交付税として交付される。辺地対策事業債の借り入れが認められます。

### 《 記載例 》

(表紙)

〇〇〇〇〇〇〇〇に関する  
請願書  
(陳情書)

紹介議員 〇〇〇〇 ㊟

(本文)

〇〇〇〇〇〇〇〇  
に関する請願 (陳情)

要旨

理由

平成〇〇年〇〇月〇〇日  
佐呂間町議会  
議長 〇〇〇〇 殿

佐呂間町字〇〇町〇〇番地  
〇〇〇〇 ㊟

※陳情書の場合は、紹介議員は不要です。

請願と陳情について

請願・陳情は、国、道、町政に住民の皆さんの意見や要望を反映させる方法の一つで、個人、団体を問わず誰でも提出することができます。







# 第2回定例会

・一般質問③

# 第2回定例会

・一般質問②

【質問】 介護保険制度は施行20年を迎え、今年度は第8期介護保険事業計画を策定する年度ですが、国は昨年暮れに低所得者に対する利用料の月額負担上限額の引き上げを打ち出してきました。

しかし、その後発生した新型コロナウイルス感染症の拡大により、介護の現場は一変し介護崩壊が起きかねない状況となっております。

新型コロナウイルス感染症の拡大がいまだに終わりの見えない中での策定となる第8期計画にあたっては、新たな負担増を組み入れることのない対応を求めるものですが、考えをお伺いいたします。

【答弁】（町長） 介護保険サービスは、高齢者やその家族の生活を支え、高齢者の健康を維持する上で不可欠なものです。

今般の新型コロナウイルス感染症によりサービス利用者への経済的負担増があるとするならば、大幅な介護報酬の改定にならないよう、国や道に対し要望していきたいと考えております。

また、第8期の計画の中には感染症対策としての事業計画を盛り込むことも検討しております。

【質問】 新型コロナウイルス感染症の影響で減収した個人事業主等への対応について、国保税の減免基準、減収期間等は自

【答弁】（町長） 町広報の5月号で国保税や町民税の徴収を猶予する制度を周知しました。

国から減免基準などが示されていますが、解釈の変更や修正が随時通知される状況であるため、今後とも状況を確認しながら、町としても国の示す基準で対応するように進めています。

本件に関する相談窓口について、7月の国民健康保険証切替え時の通知に書類を同封しますので、担当係に相談していただければと思います。

【質問】 国が国民一人当たり10万円を給付する特別定額給付金は、令和2年4月27日時点で住民登録のある人が対象となつていますが、それ以降に生まれた新生児にも独自に給付する動きが各自治体で広がってきています。

我が町もこのコロナ禍の下で不安を抱えながら出産を迎え、誕生する新生児に10万円を独自に給付する考えがあるかお伺いいたします。

【答弁】（町長） 本町では平成27年4月から出産祝い金支給要綱を制定し、出産した親に対して一人10万円を支給する町独自の支援策を実施してきたところであり、これから出産される方はコロナ禍の下で不安を抱え出産を迎えようとしており、安心して出産を迎えられる環境作りが図られると考えておりますので、国の基準日後に生まれた新生児に対する10万円の独自給付は現状考えておりません。



但木早苗 議員

## 新型コロナウイルス感染症対策について

国の10万円給付の基準日後に生まれた新生児へ独自に10万円を給付しては

町長：町独自の出産祝金制度があるため改めて10万円を給付する考えはない

【質問】 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が出され、学校が長期の休校になりました。

休校中の子ども達への対応として、主に私立の学校においてオンライン授業が行われていましたが、この度本町においてもGIGAスクール構想による学校ICT環境整備事業を実施し、学習環境の充実を図るということで、今定例会に事業費が補正予算として提出されております。

子供たちにPC端末を一人一台準備し、オンライン授業が可能になることは、今後新型コロナウイルスによる再度の休校や、災害時の休校などにも大いに役立つと期待して

【答弁】（教育長） GIGAスクール構想の早期実現が持ち上がり、全ての児童生徒、教職員に一人一台のタブレット端末を準備することとなりました。

今後、再度休校措置が出た場合にはオンラインの活用を支援していきます。

教師の働き方に考慮した、無理の無い持続可能なオンライン授業などのICT研修を推進し、時代に即した形で児童生徒の学びを保障したいと考えています。

【質問】 夏を迎え、学校ではマスクの着用による熱中症対策をどのように行っていくのか伺います。

【答弁】（教育長） 学校では国から示された「学校の新しい生活様式」に準じて感染予防対策を講じており、基本的には常時マスク

【質問】 北海道も近年猛暑や梅雨のような気象状況になってきており、災害も毎年のように起きています。

本町でも災害により避難を余儀なくされた場合の、避難所での感染予防の対応について考えをお伺いします。

【答弁】（町長） 避難所での感染予防対策については4月に国から通知が来ており、それを参考に対処することを考えております。

災害により避難状況は異なるため、具体的な対応としてはその時々で判断いたしますが、町が備蓄している避難所専用の間仕切り用の防災資機材を活用し、3密とならないように対応したいと考えているほか、避難所の増設による避難者の分散や、マスクの着用、消毒の徹底により感染予防に努めてまいります。



三田真美 議員

## 長期臨時休校時の児童・生徒の家庭学習に対する支援について

オンライン授業の実施に向けた教師の研修などソフト面の対応は

教育長：教師の働き方に配慮した無理の無いICT研修を推進する

【質問】 北海道も近年猛暑や梅雨のような気象状況になってきており、災害も毎年のように起きています。

本町でも災害により避難を余儀なくされた場合の、避難所での感染予防の対応について考えをお伺いします。

【答弁】（町長） 避難所での感染予防対策については4月に国から通知が来ており、それを参考に対処することを考えております。

災害により避難状況は異なるため、具体的な対応としてはその時々で判断いたしますが、町が備蓄している避難所専用の間仕切り用の防災資機材を活用し、3密とならないように対応したいと考えているほか、避難所の増設による避難者の分散や、マスクの着用、消毒の徹底により感染予防に努めてまいります。



# 第2回臨時会

- ・ 審議した議案
- ・ 町長行政報告

# 第1回臨時会 第2回臨時会

- ・ 審議した議案

第1回  
臨時会  
3月26日

■令和元年度一般会計補正予算(第7号)  
予算の総額に増減はありませんが、次の通り歳出予算が補正されました。

【歳出】  
・ 悠林館かぶとむし管理業務委託料 49万円  
・ 予備費 ▲49万円

■令和2年度一般会計補正予算(第1号)  
181万円が追加され予算の総額が52億1742万円になりました。

【歳入】  
・ 普通交付税 1000万円  
・ 前年度繰越金 81万円  
【歳出】  
・ 消耗品費(感染症予防に要する経費) 32万円  
・ 悠林館かぶとむし管理業務委託 148万円

第2回臨時会5月1日

新型コロナウイルス感染拡大に対する  
早急な支援のための予算を補正

## 予算

1人10万円の特別定額給付金を予算補正

■令和2年度一般会計補正予算(第1号)  
5億6551万円が追加され予算の総額が57億8293万円になりました。

【主な歳入】  
・ 特別定額給付金給付事業費補助金 5億360万円  
・ 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 457万円  
・ 財政調整基金繰入金 5200万円



【主な歳出】  
・ 特別定額給付金 5億360万円  
・ 子育て世帯への臨時特別給付金 457万円  
・ プレミアム付全町共通商品券発行事業補助金 3798万円  
・ 商工業者経営維持支援事業補助金 1200万円

## その他

■工事請負契約の締結  
次の契約が締結され工事が行われることになりました。  
◎職員住宅新築工事(建築主体)  
①契約の方法 指名競争入札  
②契約金額 5720万円

- ③工期 令和2年11月30日
- ④契約の相手方 佐呂間町字宮前町74番地 高橋・岸特定建設工事共同企業体 代表者 高橋土建株式会社 代表取締役 高橋 光貴

■工事請負契約の締結  
次の契約が締結され工事が行われることになりました。

- ◎防災行政無線整備工事
- ①契約の方法 指名競争入札
- ②契約金額 2億7937万円
- ③工期 令和3年3月26日
- ④契約の相手方 佐呂間町字若佐11番地 面工業・面電気・協和工ワシオ経常建設共同企業体 代表者 面工業株式会社 代表取締役 面 栄次



■専決処分の承認  
令和元年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分について承認しました。  
3012万円が追加され、予算の総額が48億95万円になりました。

【主な歳入】  
・ 法人町民税 1028万円  
・ 特別交付税 1億873万円  
・ 心るさと心援事業寄附金 1060万円  
・ 財政調整基金繰入金 ▲9100万円  
【主な歳出】  
・ 財政調整基金積立金 5600万円  
・ 心るさと納税業務代行委託料 ▲853万円  
・ 国民健康保険特別会計繰出金 ▲764万円

■専決処分の承認  
令和元年度簡易水道特別会計補正予算(第2号)の専決処分について承認しました。  
80万円が減額され、予算の総額が3億799万円になりました。

■専決処分の承認  
令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)の専決処分について承認しました。  
6730万円が減額され、予算の総額が8億2857万円になりました。

【主な歳入】  
・ 保険給付費等交付金(普通交付金) ▲6630万円  
・ その他一般会計繰入金 ▲764万円  
【主な歳出】  
・ 一般被保険者療養給付費負担金 ▲4741万円  
・ 一般被保険者高額療養費負担金 ▲1729万円

■専決処分の承認  
町税条例等の一部を改正する専決処分について承認しました。  
これは地方税法等の一部を改正する法律等が令和2年3月31日に公布され、令和2年4月1日から施行される必要の規定の整備等を行うため、町税条例の一部を改正したものです。

## 町長行政報告 (要旨)

### ■新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による影響

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、町内の小中学校を2月27日から3月24日まで臨時休校とし、卒業式や入学式についても縮小・簡素化して実施しました。その後国が示した学校再開ガイドラインを受け学校を再開しましたが、4月16日に開催された国の感染症対策本部会合で全国を対象地域とした「緊急事態宣言」が発令され、北海道教育委員会から全道の学校に対して4月20日から5月6日まで再度休校するよう要請があったことから、4月20日は臨時休校に係る連絡調整日として給食を食べた後に下校し、4月21日から5月6日まで再度臨時休校することといたしました。子供達や保護者、地域の皆

様にはご心配も多々あるかと思いますが、今後も子供達の心身の健康、安全を第一に考えてまいります。

本年度本町で開催を予定していた、アメリカ合衆国アラソカ州パーム市との姉妹都市交流40周年記念事業については、世界規模で新型コロナウイルスの感染が拡大し、海外渡航が制限されている状況であり、この事業に携わる方々の健康を守るため、1年延期して令和3年度中に開催することといたしました。

また姉妹校交流派遣事業については、生徒の安全と健康を一番に考え、パーム市からの生徒の受け入れと本町からの生徒の派遣を中止いたしました。

6月28日開催予定の第35回サロマ湖100kmウルトラマラソンについては、大会実行委員会にて中止を決定し、4月17日に公式発表されました。エントリーされていたランナーに対しては、必要経費を除いた参加料のポイント返金と、次回大会への優先エントリー権を付与いたしました。



# 議会ニュース

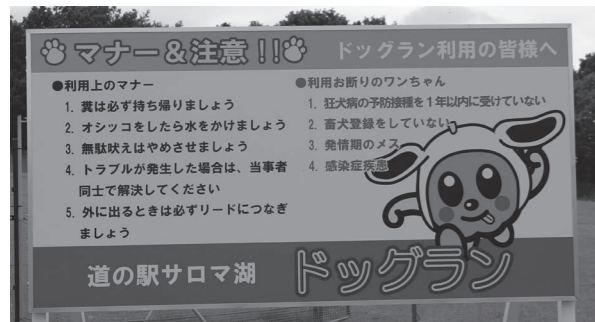
- ・産業文教常任委員会現地調査
- ・議会の活動状況

# 議会ニュース

- ・総務福祉常任委員会現地調査
- ・議会の活動状況



富士漁港から続くサロマ湖を見渡せるピラオロ展望台



新たな観光の目玉となってほしい道の駅のドッグラン



オホーツク海から知床連山まで見渡せる幌岩山展望台

- 7月17日(金)
- ◎ 議会広報特別委員会
- ◎ 基本条例小委員会
- ・ オホーツク圏活性化期成会建設経済専門委員会(北見市)

## 令和2年7月

- ◎ 議会運営委員会
- ◎ 町議会第2回定例会
- ◎ 総務福祉常任委員会
- ◎ 産業文教常任委員会
- 6月24日(水)
- ◎ 議会運営委員会
- ◎ 町議会第2回定例会
- ◎ 第4回全員協議会
- ◎ 第5期佐呂間町総合計画審査特別委員会
- ◎ 町立診療所に関する特別委員会
- ◎ 議会広報特別委員会

**産業文教常任委員会現地調査**

産業文教常任委員会では、令和2年6月9日に町内3カ所の公共施設などを現地調査しました。

**ピラオロ展望台**

平成8年に建設されてから23年以上経過していますが、鉄筋コンクリート造りの建物は堅牢で大きな損傷は見られませんでした。

しかし周辺の樹木が茂り、展望台からの眺望が狭まっていることが残念でした。

**道の駅サロマ湖ドッグラン**

道の駅に今年新たに整備されたばかりの施設で、体験農園の一角を芝生で整備し、大型犬用と中・小型犬用の2か所に分けてフェンスで囲っているため、小さな犬でも安心して利用できる環境となっています。

利用料は無料なので多くの愛犬家に利用していただき、道の駅の利用増にもつながることが期待されます。

**幌岩山展望台**

幌岩山山頂に平成元年に建設された展望台で、サロマ湖をぐるっと一望することができます。

建物は鉄骨造りですが、周辺の景観に合わせるため外壁は木で覆われており、建設から30年以上が経過しているため、外壁に穴が開いている箇所があり、今後の適切な維持管理が必要となっています。



清掃など管理の行き届いている佐呂間公衆トイレ



浜佐呂間地区住民に広く利用されている活性化センター



改修工事により利便性の向上した浜佐呂間公衆トイレ

- 6月8日(月)
- ◎ 総務福祉常任委員会及び現地調査(※詳細は12ページ)
- 6月9日(火)
- ◎ 産業文教常任委員会及び現地調査(※詳細は13ページ)

## 令和2年6月

- 5月1日(金)
- ◎ 第3回全員協議会
- ◎ 議会運営委員会
- ◎ 町議会第2回臨時会
- ◎ 町立診療所に関する特別委員会
- ◎ 議員会総会
- 5月13日(水)
- ・ 第2回遠軽地区広域組合議会臨時会(遠軽町)

## 令和2年5月

- 5月1日(金)
- ◎ 第3回全員協議会
- ◎ 議会運営委員会
- ◎ 町議会第2回臨時会
- ◎ 町立診療所に関する特別委員会
- ◎ 議員会総会
- 5月13日(水)
- ・ 第2回遠軽地区広域組合議会臨時会(遠軽町)

## 議会の活動状況

### 総務福祉常任委員会現地調査

総務福祉常任委員会では、令和2年6月8日に町内3カ所の公共施設を現地調査しました。

#### 佐呂間公衆トイレ

町の中心市街地を訪れた人のために役場駐車場に平成7年に建設され、平成22年には便器の一部がウォッシュレット付きの洋式便器へ改修され利用しやすくなるなど適切な維持・管理が行われています。

#### 浜佐呂間活性化センター

浜佐呂間地区住民の集会施設として各種会合や葬儀会場などに利用されており、平成6年の建設から25年以上たち、徐々に老朽化による傷みも見られるようになってきましたが、必要に応じた改修が行われており、昨年には大規模な屋根の防水工事を行うなど適切な維持・管理が行われています。

#### 浜佐呂間公衆トイレ

国鉄湧網線が昭和62年に廃止された後、旧浜佐呂間駅周辺に昭和63年に建設され、建設から30年以上経過しており、以前は凍結防止のため冬期間は閉鎖して使用できませんでした。平成27年に暖房設備、平成28年に風除室を整備したことにより現在は通年で利用できるようになっています。



町で輝いている人たちを紹介します



(高校生との交流大会)

Vol.26 「サロマテニス協会」

サロマテニス協会は町内における更なる硬式テニスの普及と技術の向上を目的として、平成5年6月に設立されました。

現在は社会人20名と高校生10名が参加しており、主な活動としては週2回、天候に左右されないホワイトドームで練習を行っているほか、当協会主催のテニス大会や交流試合、佐呂間高校の部活動への指導などを行っています。

私達はテニスを通じてストレス発散や運動不足解消を図り、日々黄色いボールを全力で追いかけています。



(協会の皆さん)

**■会員募集中!!**  
未経験者の方には簡単な指導なども行いますので、興味のある方はぜひ一度練習を見学に来てください。

◎練習日  
毎週月曜日・木曜日  
19時～21時

◎練習場所  
ホワイトドーム



議員の  
こと言

新型コロナウイルスのまん延で始まった令和2年、不要不急の行動に制限がかかり、子供たちも普通に登校が出来るようになったのは6月に入ってからでした。

7月には九州で集中豪雨により多数の人命が失われ、自分のことは自分で守らなければならぬと考えさせられました。自分を守り他人も守る、思いやる気持ちが今こそ必要ではないでしょうか。

普通の生活がいかに幸せなことであるか、しみじみと実感します。亡くなられた方々に哀悼の意を捧げると共に、一日でも早く普通に穏やかな日々が訪れることを心から祈りつつ、今少し我慢の日々を送らなければならないと思っています。



山内 一弘

編	集
議 会 廣 報	会 員 会
特 別 委 員	副 委 員 長
委 員	委 員 長
員	委 員
山 内 一 弘	佐 藤 昭 男
	三 田 真 美
	小 松 正 義
	土 田 剛